

科目ナンバー： BB2041

授業コード： 2220200400

講義科目名称： 臨床栄養学

英文科目名称： Clinical Nutrition

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	1単位	必修
担当教員			
◎葛城美德			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期 【授業時間】 15時間 【担当教員】 【氏名】 ◎葛城 美德 【研究室】 314 【メールアドレス】 katsurag@niigata-cn.ac.jp 【本学の科目区分】 専門基礎科目 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程 【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ◎
------	--

到達目標	1. 各種栄養成分の機能や重要性について説明できる。 2. 疾病の治療・予防や、健康の維持・増進と栄養摂取の関連性について説明できる。
授業概要	栄養学の基礎を学習し、疾病に対応した栄養素の補給、ライフステージに応じた栄養、食品の種類や特性などについて解説する。
授業計画	1 授業内容 授業形態：対面 学修課題：臨床栄養学の概念と導入 学修内容：栄養の意義と目的 事前学修：テキスト p.2 ～ p.15 を予習する 事後学修：授業で学習した内容を復習する 備考：葛城 2 授業内容 授業形態：対面 学修課題：糖質・脂質 学修内容：炭水化物、糖類、脂質、脂肪酸 事前学修：テキスト p.18 ～ p.23 を予習する 事後学修：授業で学習した内容を復習する 備考：葛城 3 授業内容 授業形態：対面 学修課題：タンパク質・核酸 学修内容：タンパク質、アミノ酸、核酸 事前学修：テキスト p.23 ～ p.27, p.72 を予習する 事後学修：授業で学習した内容を復習する 備考：葛城 4 授業内容 授業形態：対面 学修課題：ビタミン・ミネラル 消化と吸収・代謝① 学修内容：ビタミン・ミネラル・水分 各栄養素の消化と吸収、代謝 事前学修：テキスト p.27 ～ p.43, p.72 ～ p.73 を予習する 事後学修：授業で学習した内容を復習する 備考：葛城 5 授業内容 授業形態：対面 学修課題：消化と吸収・代謝① 代謝②・飢餓と肥満 学修内容：各栄養素の消化と吸収、代謝 代謝の全体像・血糖制御・飢餓と肥満 事前学修：テキスト p.46 ～ p.73, p.40 ～ p.41 を予習する 事後学修：授業で学習した内容を復習する 備考：葛城 6 授業内容 授業形態：対面

	学修課題：代謝②・食品と栄養 学修内容：代謝の全体像・食品中の栄養 事前学修：テキスト p. 78 ～ p. 118 を予習する 事後学修：授業で学習した内容を復習する 備考：葛城 7 授業内容 授業形態：対面 学修課題：栄養ケアマネジメント・ライフステージと栄養・臨床栄養 学修内容：テキスト第6～8章、演習問題 事前学修：事前に配布した演習問題やテキストの該当部分について予習する 事後学修：授業で学習した内容を復習する 備考：葛城 8 授業内容 授業形態：対面 学修課題：臨床栄養・全体総括と補足・演習 学修内容：テキスト第8章、演習問題、全体の補足 事前学修：事前に配布した演習問題やテキストの該当部分について予習する 事後学修：授業で学習した内容を復習する 備考：葛城
評価方法、評価基準	到達目標に対し、筆記試験で100%評価する
必携図書	「系統看護学講座 専門基礎分野 栄養学」（医学書院）
参考図書・資料等	・講義のハンドアウト資料およびVTR等の視聴覚資料を基にして授業を進めます。 ・臨床生化学や臨床薬理学の教科書 [「系統看護学講座 専門基礎分野 生化学」（医学書院）および「系統看護学講座 専門基礎分野 薬理学」（医学書院）] も参考になると思います。
受講、課題、資料配布等のルール	当日配布する資料と教科書の対応部分を中心に講義します。学習到達度を確認しながら授業を進めます。詳細は初回の講義で説明します。
教員からのメッセージ	我々は様々な栄養素を摂取することで生命活動を維持することができます。臨床栄養学では各栄養素の重要性や代謝について学び、健康の維持や各疾患に対応した食事についても学習する。
オフィスアワー	メールで連絡いただければ調整します。あるいは研究室に在室中であれば概ね対応可。